

ビッグデータを活用できる人材育成支援研修～応用研修～ [平成27年8月11日(火) 福島会場]

研修目的

地域経済分析システム(RESAS)を活用した産業振興施策の検討プロセスを理解し、そのスキルを身に付けるための研修を開催します。内容は基礎と応用のSTEP別研修に加え他地域との意見交換により、RESASの活用例等について意見交換を行います。



[研修で学べること] 午前:次世代自動車からみた産業集積へのヒント
午後:参加者市町村のデータを活用した課題解決等

日時

平成27年8月11日(火)9:55～16:40

会場

自由民主福島会館中町ビル 大会議室(福島市中町1-19)

対象

福島県職員及び県内市町村職員

※午前は企業の皆様も参加できます

※RESASのID取得者以外にもビッグデータを産業振興に活用していくことに
関心のある職員も参加できます

内容

9:55～10:00	主催者挨拶
10:00～12:00	講演4:次世代自動車参入による地域戦略 講師4:東京大学生産技術研究所次世代モビリティセンター シニア協力員 田中 敏久 氏
12:00～13:00	昼食
13:00～14:00	講演5:地域戦略策定のための地域データ分析応用編 講師5:日本立地センター立地総合研究所主任研究員 加藤 譲
14:20～16:30	グループディスカッション&プレゼン&講評 「各地域データより地域の強みと課題を分析し、課題解決方策を検討する」 アドバイザー:東京大学生産技術研究所 シニア協力員 田中 敏久 氏 日本立地センター主任研究員 加藤 譲 モデレーター:日本立地センター総括研究主幹 林 聖子
16:30～16:40	自己評価

申込

受講申込票に記入のうえ、E-mail又はFAXでお申し込みください。

講師紹介



東京大学生産技術研究所次世代モビリティ研究センター
シニア協力員 田中敏久氏(元トヨタ自動車)

慶應義塾大学経済学部卒業後、1966年トヨタ自動車工業(現トヨタ自動車)入社。
工場で生産管理、トヨタ生産方式を学び、調達、販売業務等に従事。ITS Japan専
務理事。トヨタマップマスター代表取締役社長。北九州市参与(自動車産業担
当)。東京大学客員教授(ITS分野)を歴任し現在に至る。